

「経営革新計画」～多くの企業が取り組んでいます～

経営革新計画は、新たな事業活動に取り組む中小企業を支援するためのもので、本県の産業の活性化に大きな役割を果たしています。本県の経営革新計画は、毎年全国トップレベルの承認件数を誇っております。

「静岡県中小企業・小規模企業振興基本条例」に基づき、今後とも、中小企業・小規模企業が直面する、経営の改革、技術開発、販路開拓、人材確保などの課題の解決に向けた施策の充実に努め、中小企業・小規模企業のチャレンジを支援してまいります。

この事例集では、県から経営革新計画の承認を受けた事業者の中から、計画期間終了時において付加価値額年率3%増加等の経営指標の目標を達成した経営革新優秀賞の表彰企業4社をはじめ、全16社をご紹介します。

11月14日、令和7年度「静岡県経営革新優秀賞」の表彰式を県庁で開催しました



令和7年度 経営革新優秀賞表彰式

「経営革新優秀賞受賞企業の事例紹介」

1 **最優秀賞** 有限会社下山養魚場 (伊豆市)

2 **優秀賞** 株式会社小松屋 (伊豆の国市)

3 **優秀賞** 株式会社榛南自動車学校 (牧之原市)

4 **優秀賞** 株式会社山十佐野製作所 (富士市)

「経営革新計画承認企業の事例紹介」

1 **製造業** 株式会社飯田木工 (伊豆の国市)

2 **製造業** 井上玩具煙火株式会社 (島田市)

3 **製造業** 株式会社丸仲鐵工所 (静岡市駿河区)

4 **製造業** 有限会社橋山食品 (掛川市)

5 **建設業** 中村建設株式会社 (浜松市)

6 **小売業** 株式会社フシミ (静岡市清水区)

7 **小売業** 株式会社オプティックイマムラ (富士宮市)

8 **小売業** 株式会社鈴木長十商店 (周智郡森町)

9 **サービス業** 株式会社マックス (賀茂郡南伊豆町)

10 **その他** 株式会社リバティー (静岡市駿河区)

11 **その他** 小松 優佑(小松農園) (菊川市)

12 **その他** 森木農園株式会社 (牧之原市)



最優秀賞

有限会社下山養魚場

[支援窓口(推薦者) 伊豆市商工会]

1

所在地 〒410-3217 伊豆市大平柿木871-2

代表者 下山 明

設立年月 昭和44年10月

資本金 3,000千円 従業員数 16人

事業内容 内水面養殖業

TEL (0558) 87-1147

FAX (0558) 87-1149

ホームページ <https://amago.co.jp/shimoyama/>

最優秀賞

経営革新計画概要

修善寺をキーワードに伊豆市の食材を使った修善寺バーガーを開発、販売する

計画承認日：令和3年9月28日 計画期間：令和3年3月～令和6年3月（3年計画）

当社は、自社で養殖したあまごと、栽培したわさびといった伊豆市の食材を活用し、「修善寺」をキーワードとしたご当地バーガーを開発しました。魚肉を使った「あまカツ」や、わさびの風味を生かした商品は、食べ歩きしやすく観光客の需要に適した点が特長です。参加飲食店と連携して販売とPRを行った結果、来店動機の創出や回遊性の向上につながり、飲食店の売上増加と地域のにぎわい創出に一定の効果を上げました。

■経営革新計画の成果 付加価値額：100.5%増（年率33.5%）
給与支給総額：89.5%増（年率29.8%）



開発した修善寺バーガー



修善寺バーガーを販売するキッチンカー

受賞者からのコメント

当社では、観光需要の低迷により地元食材の行き先が減り、飲食店や地域全体の活気が失われている状況を課題と捉え、打開策として経営革新計画に取り組みました。自社で生産するあまごとわさびを生かし、「修善寺」をキーワードにした食べ歩きしやすいご当地バーガーを開発し、地域ぐるみで情報発信する計画を策定しました。

経営革新計画の承認を受けたことで、事業の方向性が明確になり、補助金の活用や金融機関からの理解も得やすくなりました。特に商品開発や販売促進面では、補助制度を活用して取り組みを加速させることができました。一方、参加飲食店との調整や統一感ある情報発信には苦労もありましたが、目的を共有し丁寧に対話を重ねたことが成功につながったと感じています。

経営革新計画の策定は、自社を見つめ直す良い機会でもあります。これから取り組む事業者の皆様には、地域や自社の強みを信じ、周囲を巻き込みながら一歩踏み出すことをお勧めします。



代表取締役 下山 明

■支援機関からのコメント

当商工会では、経営革新計画の承認に向け、計画内容の整理やブラッシュアップを支援しました。相談時点で商品開発の方向性は明確であったため、新製品の特長や独自性、差別化ポイントを整理し、PRにつながる要素を重点的に検討しました。あわせて専門家派遣制度を活用し、マーケティング視点での商品開発、オペレーションの見直し、効果的な宣伝手法について助言を行い、事業の実現性向上を図りました。計画承認後は補助金制度の活用により商品開発や販路開拓が円滑に進み、承認実績が信頼性向上にも寄与したとの声をいただいております。



優秀賞

株式会社小松屋

[支援窓口(推薦者)伊豆の国市商工会]

2

優秀賞

所在地 〒410-2211 伊豆の国市長岡1056-1

代表者 望月 敬太

設立年月 昭和23年6月

資本金 11,000千円 従業員数 71人

事業内容 旅館、ホテル

TEL (055) 948-1301

FAX (055) 948-0006

ホームページ <https://hachinobo.com/>

経営革新計画概要

愛犬ファーストでラグジュアリーな温泉宿サービスの提供

計画承認日：令和3年12月27日 計画期間：令和3年7月～令和6年6月（3年計画）

宿泊者と愛犬のストレス軽減と満足度向上を目的に、愛犬と泊まれる宿としてのニーズを様々な角度から検討し、「愛犬ファースト」で高級感のあるサービスを構築しました。

愛犬が足を痛めない床材の採用、屋上ドッグランの開設、客室内への愛犬専用露天風呂の設置等、愛犬と快適に過ごせるようリニューアルしました。また、食事は部屋食とし、ベッドと一緒に寝ることもできる等、周囲に気兼ねなく愛犬と共に過ごせる環境を整えています。

さらに、宿泊者情報に加えて愛犬の名前や特徴等をデータ管理し、きめ細やかな愛犬ファースト対応を徹底することでリピーターの創出につなげています。

■経営革新計画の成果 付加価値額：473.6%（年率157.7%）

給与支給総額：63.2%（年率21.1%）

受賞者からのコメント

当社は大正2年創業の温泉宿として、長年にわたり多くのお客様にご利用いただいています。

コロナ禍をきっかけに従来の団体客中心の経営から個人客向けの経営に転換するとともに、当社の強みを活かした「愛犬ファーストなお宿」としてリニューアルすることでリピーターの増加を目指していたところ、伊豆の国市商工会より経営革新制度の紹介を受け、経営革新計画策定に取り組みました。

計画に基づき、個人の愛犬家を主な対象とした「上質な愛犬ファーストお宿」をコンセプトに取り組んだ結果、認知度が向上したことで、顧客単価、客室稼働率及びリピート率が大幅に向上し、増収増益につながりました。

また、新事業に取り組む中でガバナンスの強化や人材教育体制の整備も行いました。

家業的経営から企業経営への転換により、ペット専門学校新卒者や動物科学専攻の高校卒業者等の採用につながっています。



愛犬と一緒に部屋食する様子



愛犬とベッドでくつろぐ様子



代表取締役 望月 敬太

■支援機関からのコメント

事業所と協議のうえ、専門家派遣制度を通じて事業計画及び経営革新計画のブラッシュアップ支援等を行いました。計画の策定を支援する過程で、事業内容のみならず事業所が抱える本質的な経営課題も共有でき、計画策定以降も継続的な支援を行うことができました。伊豆の国市商工会では、対話と傾聴を通じて課題解決につながるよう経営支援に取り組んでいます。事業計画策定支援以外にも販路開拓等各種支援を行っておりますので、お気軽にご相談ください。



優秀賞

株式会社榛南自動車学校

[支援窓口 (推薦者) 公益財団法人 静岡県産業振興財団]

3

所在地 〒421-0421 牧之原市細江1731

代表者 水野 悦裕

設立年月 昭和39年12月

資本金 15,000千円 従業員数 144人

事業内容 自動車教習所

TEL (0548) 22-0272

FAX (0548) 22-7180

ホームページ <https://hainanjiko.co.jp/>

優秀賞

経営革新計画概要

女性と高齢者が安心・安全に車に乗り続けられるサービスの開発

計画承認日：令和元年12月20日 計画期間：平成31年3月～令和6年2月(5年計画)

女性の合宿教習について、女性専用の宿舎を3棟確保することで、約2週間の合宿教習期間を安心して過ごせ、ホテル利用と比較して低料金で利用できる体制を整備しました。また、女性指導員を増やし(指導員全体の約4分の1)、親しみやすく不安を軽減できる指導体制を構築しました。

さらに、高齢者講習センターを本校舎から独立させ、安全面に配慮した施設整備及び専任職員の増員を行い、より細やかな対応を行うとともに、映像を活用した技能診断を導入し、高齢者が利用しやすい体制を整えました。

■経営革新計画の成果 付加価値額：96.3%増(年率19.3%)
経常利益率：587.7%増(年率117.5%)



高齢者講習センター



女性指導員による教習風景

受賞者からのコメント

当社は牧之原市の榛南自動車学校、菊川市の静岡菊川自動車学校、名古屋市の庄内橋自動車学校の3校を運営しています。榛南校では合宿免許制度をいち早く本格導入したことで、全国から生徒の受け入れが可能となり、年間4,400人超と東海地区でもトップクラスの受入実績を有しています。菊川校も1,900人超、昨年10月に本格始動した庄内橋校も順調に生徒数を確保しています。

経営革新計画の策定を通じ、他業種との比較や収支改善など、これまでにはない視点を獲得することができました。もちろん全てが計画通りに物事が進むわけではありませんが、計画策定は将来を見据えた投資や社内活性化につながっており、校内設備改修や社員待遇の改善、オンライン授業の定着、AI教習の導入等の様々な取組について、助成金等の支援策を有効に活用し、推進することができています。

少子高齢化真っ只中の今、業界を取り巻く環境は変化の渦中にありますが、今後も経営理念である「情熱をもってお客様に寄り添い、共に『できる』喜びを創造する」の実現に向け、経営力と存在意義の向上に努めてまいります。



代表取締役 水野 悦裕

■支援機関からのコメント

当産業財団では経営革新計画の承認に向けた計画内容のブラッシュアップ、承認後は目標達成に向けての伴走支援を行いました。少子高齢化等、時代のニーズに合致した事業であり、優位性等も明確であったため、計画策定では設備投資計画等について精査し、計画期間中には各種補助金を有効に活用していただきました。

計画期間の5年間の中でも経済環境が大きく変化しましたが、策定した経営革新計画に基づいて新事業に取り組んだ結果、質の高いサービスの提供ができ、生徒数・受講者数が増加したとのことをお言葉をいただきました。

当産業財団では経営革新計画の策定支援だけでなく、その後の販路開拓等のサポートも行っておりますので、お気軽にお声がけください。



優秀賞

株式会社山十佐野製作所

[支援窓口（推薦者） 富士市商工会]

4

優秀賞

所在地 〒419-0201 富士市厚原字八反田205-27

代表者 佐野 純也

設立年月 昭和37年12月

資本金 10,000千円 従業員数 4人

事業内容 建設用・建築用金属製品製造業

TEL (0545) 71-4758

FAX (0545) 71-4571

ホームページ <https://yamajusano.com/index.html>

経営革新計画概要

溶接条件に合わせた開先寸法の設定と合理化による品質向上と短納期化の実現

計画承認日：令和2年8月19日 計画期間：令和元年9月～令和6年8月（5年計画）

当社では、基幹事業である鋼板のロール曲げ加工とともに、付随する製缶加工の依頼も増加しています。中でも、曲げた鋼材の両端部を突き合わせた時にできる溝である開先加工のニーズが大きくなっていました。従来、開先加工は分業化された加工の一つとして専門企業が担ってきました。これに対し当社は、自走可能な開先加工機を導入し、溶接条件に合わせた最適な開先寸法を導き出し、開先加工の本格的な内製化を目指す経営革新計画を策定しました。開先加工と曲げ加工を一社で請け負い、コストを低減しつつ高品質で短納期の製缶を実現することを目指しました。

■経営革新計画の成果 付加価値額：22.0%増（年率 4.4%）

経常利益率：18.9%増（年率3.78%）

受賞者からのコメント

当社は昭和37年の創業以来、鉄骨加工業から始まり、時代のニーズに合わせて鋼板のロール曲げ加工を主軸とした製缶板金分野へと歩んでまいりました。近年、溶接まで含めた一貫加工の依頼が増える中、品質向上と短納期化を実現すべく、経営革新計画を策定し静岡県の承認をいただきました。

この計画承認が大きな後押しとなり、ものづくり補助金による設備導入と、経営革新事業費補助金を活用した技術研究に取り組むことができました。機械や14種類の角度のコマ（カッター）は既存品ですが、それらの性能を最大限に引き出すための回転速度と送り速度の最適解を見出すことが当社の挑戦でした。材質や板厚ごとに異なる膨大なパターンの試験に、粘り強く取り組んでくれた社員たちには心から感謝しています。彼らの協力があったからこそ、経験則ではなく数値で裏打ちされた高品質かつ短納期な加工体制を確立することができました。

こうした歩みを、計画策定から公的支援の活用まで親身に支えてくださった富士市商工会様には深く感謝しております。経営革新への挑戦は、自社の強みを再定義し、進むべき道を明確にする絶好の機会です。今後も商工会様や社員とともに、確かな技術でおお客様の期待に応えてまいります。

■支援機関からのコメント

円筒・管部品等の製缶加工において、溶接強度の向上や溶接不良の防止のため、高精度の開先加工の要望が高まっています。ロール曲げ専門企業である同社は、開先加工まで担うことにより顧客企業の生産性向上に寄与することを目指し、経営革新計画を策定しました。当商工会は、静岡県商工会連合会との連携により計画策定を支援しました。承認後は、管部品の材料である大板（6m超の鉄、ステンレス、チタン等の板）の位置変更を安全かつ円滑に行うためのクレーン無線化をはじめ、経営革新計画の実施を通じた同社の開先加工品質向上の支援をしました。現在、製紙業をはじめ設備老朽化により、設備維持のための交換用管部品が求められる中、同社の経営革新計画に基づくロール曲げ・開先加工一貫対応の需要は一層高まる見込みで、当商工会も微力ながらお役に立てたとと思います。



自走式開先加工機を作動させながら、多様な金属に対する開先加工の最適解を探索



加工後の上昇温度をはじめとするデータを収集し、最適なカッター速度（回転速度）と送り速度を研究



代表取締役 佐野 純也

株式会社飯田木工 [支援窓口(推薦者)伊豆の国市商工会]

1 独自製法による木工端材等を再利用した組立式脚台家具の開発・製品化

計画承認日及び計画期間▶承認日令和7年6月26日 令和6年6月～令和10年5月(4年計画)

▶所在地 〒410-2114 伊豆の国市南條572-4 ▶代表者 望月 隆一 ▶設立 昭和23年6月
▶資本金 10,000千円 ▶従業員数 6人 ▶主要製品 木製建具、造作家具
▶TEL (055) 949-1496

既存の事業内容(計画実施前)及び経営革新計画の概要

当社は木材の調達から加工・組立まで木製建具、造作家具の一貫生産し、品質管理のもと建設現場へ納品、据え付け調整まで行います。生産方式はオーダーメイドで付加価値の高い製品づくりを信条としております。近年、伊豆地域において過疎化、少子化の加速により学校施設の統合、廃校が進んでおります。廃校に伴い教室の机や椅子が廃棄される点に着目し、環境負荷低減および材料端材の再利用を研究して木製脚台家具の開発、製品化に取り組みました。



誰でも簡単。シンプルな組立構造

木製パーツ3枚を2本のボルトで固定するだけ。短時間で組み立てられる。無駄のない設計です。

天板と脚要素板を結合させる組立式の椅子

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

廃材や材料端材を原材料に、長年培ってきた木工技術を活かし、天板と脚要素板の結合工法を用いて組立式の脚台家具(椅子、テーブル、踏み台)を製品化しました。経営革新計画承認がきっかけとなり民間金融機関から設備・運転資金を円滑に資金調達できたこと、本製品の販路については日本最大級のふるさと納税ポータルサイト他多数サイトへ返礼品としても取り扱うことができました。



廃校で不要となった机の木材が原材料

学びの記憶を、暮らしの椅子に。伊豆市の学校で使われていた机の本材を再利用。環境にやさしいサステナブルな木製ツールです。

井上玩具煙火株式会社 [支援窓口(推薦者)公益社団法人静岡県産業振興財団]

2 SDGsに特化した手持ち花火の新ブランド展開

計画承認日及び計画期間▶承認日令和6年3月1日 令和5年10月～令和10年9月(5年計画)

▶所在地 〒427-0041 島田市中河町9005 ▶代表者 井上 吉勝 ▶設立 昭和27年12月
▶資本金 20,000千円 ▶従業員数 20人 ▶主要製品 玩具煙火、演出用煙火
▶TEL (0547) 37-2460 ▶FAX (0547) 35-4270 ▶ホームページ <https://inoue-fireworks.com/>

既存の事業内容(計画実施前)及び経営革新計画の概要

当社は昭和元年に創業し、約100年にわたり玩具煙火及び演出用煙火を製造しています。国内生産にこだわり、花火一つひとつの燃え方に工夫を凝らした見応えのある燃焼表現と、色鮮やかな発色を特徴とした製品開発を強みとしています。市場の多くは低価格な海外製品が占めていますが、廃棄物となる卵殻を利用したエコな国産花火「たまRe:」を開発し、差別化を図りました。オレンジの発色の素として炭酸カルシウムを主成分とする卵殻を使うことで食品廃棄物の削減に貢献する製品というイメージを打ち出した新ブランドとしてラインナップを展開していきます。



たまRe:

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

「卵殻を使用しつつ従来製品と同等以上の発色が可能な花火」として多くのメディアで取り上げられ、認知度が向上してきています。中小企業等収益力向上事業費補助金を活用し、製品の試作及びSNS広告発信、首都圏セレクトショップ等でのイベント販売を実施した結果、県外からの問い合わせも増え、販売開始直後ながら売れ行きは好調です。この成果が認められ令和7年度に県産業振興財団理事長表彰を受賞しました。



棒状オレンジ 燃え方

製造業

株式会社丸仲鐵工所 [支援窓口(推薦者) 静岡県中小企業団体中央会]

3 段取りゼロを実現した木材ラッピングマシンの開発

計画承認日及び計画期間▶承認日令和7年3月13日 令和6年10月～令和11年9月(5年計画)

▶所在地 〒421-0111 静岡市駿河区丸子新田175-1 ▶代表者 望月 清史 ▶設立 昭和23年5月
▶資本金 80,000千円 ▶従業員数 39人 ▶主要製品 木材加工機械(スライサー、ラッピングマシンなど)
▶TEL (054) 259-8111 ▶FAX (054) 257-0498 ▶ホームページ <https://marunaka-jp.com/>

製造業

既存の事業内容(計画実施前)及び経営革新計画の概要

当社は創業90年以上木材加工機械の製造を手掛けており、木材ラッピングマシン分野では国内シェア90%以上を占めるなど、高い技術力と豊富な販売実績を有しております。

今回開発した新型木材ラッピングマシンはソフトウェアを搭載し、加工する木材のサイズ等をパソコンから入力することで、ピンチロール位置をはじめ各種設定を自動調整する仕組みとなっております。従来は職人の経験と勘に依存していた段取り作業や機械停止時間を大幅に削減し、生産性向上と省人化を同時に実現できます。



直交式ラッピングマシン

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

新型木材ラッピングマシンの量産体制の確立を目指すとともに、試作開発を継続し、操作性や安定性の向上を図りながら製品の完成度を高めております。あわせて、国内外の展示会への出展を通じて製品の認知度向上を目指し、新規顧客への販路拡大を進めてまいります。さらに、中小企業等収益力向上事業費補助金を活用し、全国的な営業・広報活動を強化することで、安定的な受注獲得と持続的な事業成長につなげてまいります。



使用例

有限会社橋山食品 [支援窓口(推薦者) 掛川みなみ商工会]

**4 健康や環境に配慮した惣菜の製造販売
ならびに地域課題の解決に寄与する販売方法の取組**

計画承認日及び計画期間▶承認日令和5年10月13日 令和4年12月～令和9年11月(5年計画)

▶所在地 〒437-1421 掛川市大坂1995 ▶代表者 橋山 豪人 ▶設立 平成8年7月
▶資本金 7,000千円 ▶従業員数 1人 ▶主要製品 豆腐、油揚げ、惣菜
▶TEL (0537) 72-2565 ▶FAX (0537) 72-5315 ▶ホームページ <https://www.hashiyama-tofu.com/>

既存の事業内容(計画実施前)及び経営革新計画の概要

当社は創業より100年以上続く手作りの豆腐製造業者です。お豆腐はすべて手作りの生豆腐です。最近では大量生産、大量販売で低価格、長期保存のお豆腐が主流な中、当社では手作りにこだわり、必要最低限の材料で製造しているため、賞味期限は短いですが「本物の豆腐」を味わっていただけます。事業承継を機に、卸売から消費者向けの惣菜事業への事業転換を図り、健康や環境に配慮した惣菜の製造販売を開始し、高齢者を対象にした移動販売にも取り組んでいます。



豆腐ハンバーグ

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

事業承継補助金を活用し、惣菜製造に必要な設備の導入や店頭での販売体制を構築しました。それを受けて、店頭販売、移動販売、イベント出展を開始し、小売販売へ事業転換いたしました。豆腐ハンバーグや揚げ出し豆腐など健康に配慮した惣菜は好評で、リピーターのお客様も増加しました。その結果、粗利益は前年比115%と増益に転じております。今後は、お客様から多くリクエストがあった惣菜の定期便販売も計画中です。



揚げ豆腐

中村建設株式会社 [支援窓口（推薦者）静岡県中小企業団体中央会]

5 環境保全・土壌改良を実現する法面材の開発と法面施工

計画承認日及び計画期間▶承認日令和6年3月27日 令和5年7月～令和10年6月（5年計画）

▶所在地 〒430-0904 浜松市中央区中沢町71-23 ▶代表者 中村 仁志 ▶設立 昭和30年6月

▶資本金 150,000千円 ▶従業員数 214人 ▶主要製品 建築工事、土木工事

▶TEL (053) 471-3421 ▶FAX (053) 472-4066 ▶ホームページ <https://www.nakaken.co.jp/>

既存の事業内容（計画実施前）及び経営革新計画の概要

カーボンニュートラルへの取り組みが強まる中、業界内では緑地法面工事の採用が進んでいます。そこで、当社では同工法における土壌汚染対策と土壌改良、地盤安定化を実現する新たな法面材を開発し、採用拡大と工法の確立を進めています。

具体的には、化学肥料を堆肥に代替し、土壌汚染の発生リスクを低減するほか、植物の早期増殖と育成強化に有効な菌根菌や溶融スラグ、他の樹木と比較して成長の速い早生桐を用いることで、早期緑化と法面地盤の安定化による災害対策強化を実現しています。



早生桐チップを用いたプラスト材

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

直近2年間は中小企業等収益力向上事業費補助金を活用して法面材の開発や施工試験を行い、工法の確立に取り組んできました。

既に国内道路公社で採用が決定し、静岡県及び浜松市のSDGsコンテストで入賞するなど、多方面から大きな反響を得ています。

さらに、早生桐のチップを用いたプラスト研磨材の開発と実用化にも着手しており、今後もカーボンニュートラルと資源循環の促進に貢献していきます。



法面材の実証試験

株式会社フシミ [支援窓口（推薦者）静岡商工会議所]

6 交通事故防止を目的とした 反射材を用いたウェアの普及版の開発、販売

計画承認日及び計画期間▶承認日令和7年4月25日 令和6年10月～令和11年10月（5年計画）

▶所在地 〒424-0212 静岡市清水区八木間町782 ▶代表者 伏見 充史 ▶設立 昭和59年10月

▶資本金 1,000千円 ▶従業員数 17人 ▶主要製品 交通安全および防犯商材

▶TEL (054) 369-4543 ▶FAX (054) 369-0194 ▶ホームページ <https://www.fushimi-so.jp/company/>

既存の事業内容（計画実施前）及び経営革新計画の概要

当社は昭和59年の創業以来、反射材を活用した交通安全・防犯商材を官公庁向けに提供してきました。これまでに培った反射材の知見と実績を活かし、普段着として着用できる反射アパレルブランド「ヒカリノマモリ」を立ち上げました。高輝度反射材を直接印刷することで、軽さや着心地、洗濯耐久性を確保し、夜間の視認性向上とファッション性を両立したウェアの開発・販売に取り組んでいます。



ヒカリノマモリ Short Sleeve Side Sleeve Front Logo Tee (半袖) Long Sleeve Side Sleeve Logo Tee (ブラック)

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

経営革新計画承認後、中小企業等収益力向上事業費補助金を活用し、ブランド構築や販促環境の整備に取り組みました。その結果、百貨店からの出店依頼や、スポーツ関連企業、異業種企業からのコラボレーションの打診を受けるなど、新たな事業展開の可能性が広がっています。今後は実証的な販売機会の創出とともに、連携先との商品開発を進め、反射アパレルの社会的認知向上と販路拡大を図っていきます。



ヒカリノマモリ Short Sleeve Front Logo Tee (ブラック・ホワイト)

株式会社オプティックイマムラ [支援窓口(推薦者) 静岡県中小企業団体中央会]

7 富士ヒノキを素材とした木製眼鏡フレーム商品の開発及び販売

計画承認日及び計画期間▶承認日令和6年6月27日 令和5年7月~令和11年6月(5年計画)

▶所在地 〒418-0065 富士宮市中央町12-2 ▶代表者 今村 一徳 ▶設立 平成18年8月

▶資本金 1,000千円 ▶従業員数 6人 ▶主要製品 眼鏡、コンタクトレンズ

▶TEL (0544) 24-6635 ▶FAX (0544) 24-6634 ▶ホームページ <https://www.opt-imamura.co.jp/>

既存の事業内容(計画実施前)及び経営革新計画の概要

当社は、富士山麓の火山灰土壌で育った富士ヒノキに着目し、国内初となるヒノキ製の眼鏡フレームを開発しました。通常、ヒノキは眼鏡フレーム用途には強度不足とされますが、樹齢や管理状況を精査した厳選材だけを用い、独自の圧縮技術によって加工することで高い強度を実現しています。

木製眼鏡フレームは軽量で肌触りが良く、熱伝導率が低いため体温の影響を受けにくく、変形しにくい点が特長です。加工は国内最高峰の眼鏡職人が一本一本手作業で行い、高い機能性と造形美を実現しました。



職人による手作業

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

眼鏡職人が手作業で製作するため、現在の製作可能数は月5本ほどです。2024年度ウッドデザイン賞を受賞し、農林水産省林野庁ショールーム(霞が関)にて展示を行っております。あわせてプレスリリースや@プレスにより全国へ情報発信しました。富士山PR催事への同行出店、大阪万博での展示、池袋東武百貨店「日本の職人展」への出店を通じ、環境保全への関心が高い方や富裕層向けのオーダーメイド提案を行っています。



FUJI HINOKI MADE eye wear

卸・小売業

株式会社鈴木長十商店 [支援窓口(推薦者) 森町商工会]

8 新商品「はちみつブレンド茶」「フレーバー抹茶」の開発
および有機抹茶の新規事業展開

計画承認日及び計画期間▶承認日令和7年3月25日 令和6年3月~令和11年2月(5年計画)

▶所在地 〒437-0215 周智郡森町森415 ▶代表者 鈴木 洋太郎 ▶設立 昭和28年5月

▶資本金 10,000千円 ▶従業員数 40人 ▶主要製品 緑茶

▶TEL (0538) 85-2023 ▶FAX (0538) 85-5029 ▶ホームページ <https://yamachou.net/>

既存の事業内容(計画実施前)及び経営革新計画の概要

当社は明治初年の創業以来、100年以上にわたり国内のお茶好きな50代以上の顧客を対象に、リーフ茶を主体に事業を展開してきました。しかし、ペットボトル等、他の飲料市場の拡大により国内のリーフ茶市場が縮小する一方、海外では健康志向の高まりを背景に、抹茶や有機茶の需要が拡大しています。そこで、経営革新計画により「はちみつ和紅茶」「はちみつルイボスティー」、抹茶をベースとした多様なフレーバー展開を行う「フレーバー抹茶」を開発し、国内外の新たな市場開拓を進めております。



はちみつルイボスティー



はちみつ和紅茶

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

第19次ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金を活用し、粉砕機、異物除去機、金属検出機の導入を進め、令和8年2月中には設置完了を見込んでいます。これにより、自社の強みである有機抹茶一貫製造体制を構築します。また「はちみつ和紅茶」「はちみつルイボスティー」は1.5万個以上販売し、「フレーバー抹茶」は海外バイヤーから約10キロの引き合いを受け、現在商談中です。

株式会社マックス [支援窓口(推薦者)南伊豆町商工会]

9 ハンマーヘッドシャークの水深に合わせた ナイトロックスの調合と提供

計画承認日及び計画期間▶承認日令和6年3月1日 令和5年4月～令和9年3月(4年計画)

▶所在地 〒415-0152 賀茂郡南伊豆町湊353-6 ▶代表者 有松 真 ▶設立 平成20年11月

▶資本金 4,000千円 ▶従業員数 7人 ▶主要製品 スキューバダイビング

▶TEL (0558) 62-4105 ▶ホームページ <https://www.mikomoto.com/>

既存の事業内容(計画実施前)及び経営革新計画の概要

当社の既存事業は、神子元島における上級者向けスキューバダイビングの水中ガイドサービスです。経営革新計画では、ハンマーヘッドシャークが回遊する水深に合わせ、酸素と窒素の混合比を独自に調整したナイトロックス(※)を提供します。これにより、従来は短時間しか潜水できなかった水深において、快適かつ安全に長時間の鑑賞や撮影が可能となり、世界的にも希少性の高い高付加価値なダイビング体験を実現し、顧客満足度の向上とインバウンド需要の獲得を図ります。

(※) スキューバダイビングで使用される呼吸用ガスの一種



ナイトロックスガス

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

計画の承認後「ナイトロックス」の利用者は多く、インバウンドから高い支持を得ています。特に、コロナ禍明け以降の稼働が好調であり、収益も大幅に上昇するなど一定の成果を得ております。こうした状況を受け、令和7年中に「旅行業」の免許も取得しました。事業の多角化を図るだけでなく、地域経済への貢献も視野に新たな取り組みにも着手しました。今後も、地域とともに発展していけるよう自社の発展に努めてまいります。



神子元島でのスキューバダイビング

サービス業

その他

株式会社リバティー [支援窓口(推薦者)公益社団法人静岡県産業振興財団]

10 360度プロジェクションマッピングを体験できる 「イマーシブワールド®」の開発と事業展開

計画承認日及び計画期間▶承認日令和6年3月15日 令和5年6月～令和10年5月(5年計画)

▶所在地 〒422-8062 静岡市駿河区稲川3-2-23 ▶代表者 福原 良佐 ▶設立 昭和60年7月

▶資本金 27,400千円 ▶従業員数 311人 ▶主要製品 ソフトウェア事業、web事業、旅行事業、旅館事業、デジタルコンテンツ事業

▶TEL (054) 281-3931 ▶FAX (054) 281-3897 ▶ホームページ <https://liberty-system.co.jp/>

既存の事業内容(計画実施前)及び経営革新計画の概要

当社は昭和60年に通信機器販売企業として創業し、その後ソフトウェア事業や旅行事業など幅広く事業を展開してまいりました。観光による地方活性化を目指し、現在は静岡県内で4つの宿泊施設を運営しています。

「イマーシブワールド®」は当社が運営するリバティーリゾート久能山にて展開する、部屋の360度に投影される映像と、臨場感あふれる音楽、テーマに関連した香りを組み合わせ、「見て」「感じる」ことで高い没入感(イマーシブ)を得られる体験型エンターテインメントです。

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

承認後は中小企業等収益力向上事業費補助金を活用し、コンテンツ制作や展示会出展等を実施しました。展示会では、大手インターネットチケット販売会社等から高い関心をいただき、現在様々な形で連携を進めています。完成したコンテンツは、令和6年8月にseason1、12月にseason2を上映し、令和7年7月から8月にかけてのseason3では約2,000人にご鑑賞頂き、好評を博しました。令和8年2月からは新テーマでイマーシブワールド®season4を上映予定です。



多くの人で賑わう上映中の season3



部屋の360度に映像を投影

小松 優佑 (小松農園) [支援窓口 (推薦者) 菊川市商工会]

11 新技術「ストラトブルーム製法」による緑茶の熟成加工開発

計画承認日及び計画期間▶承認日令和7年8月25日 令和7年1月～令和11年12月 (5年計画)

▶所在地 〒439-0015 菊川市牧之原2675-14 ▶代表者 小松 優佑 ▶設立 令和6年8月

▶従業員数 0人 ▶主要製品 お茶販売

▶TEL (090) 3483-5432 ▶ホームページ <https://www.komafarm.co/>

既存の事業内容 (計画実施前) 及び経営革新計画の概要

当店は令和6年8月に創業した農作物卸売店です。売り上げの大半を占める茶業部門では、生葉を製造業者に販売しています。経営革新計画では、食品のドライエイジングの手法に着目し、外注加工先が所有する世界で唯一の特殊な機械を用いて、真空状態の茶葉に特殊なエイジングを施すことで、必須アミノ酸量を増加させる手法を確立しました。(ストラトブルーム製法: 当店命名)。これにより、当店は旨味を増幅させ苦味を抑えた緑茶である「緑空茶 (当店命名)」を開発し、販売を開始しました。



当店ロゴ

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

経営革新計画承認後、展示会等イベント参加を通じ、関東圏での取引拡大やECサイトでの取引が実現しました。また、特定創業支援等事業を用いた創業融資や補助金を活用し、パッケージ等の開発を進めることにより、ブランドイメージの向上を図りました。

今後は様々な支援機関と連携し、新商品開発や生産量の拡大に取り組むとともに、普段お茶を飲まない方をターゲットに、茶処菊川の緑茶の高付加価値化を一層推進していきます。



緑空茶ラインナップ

森木農園株式会社 [支援窓口 (推薦者) 静岡県中小企業団体中央会]

12 焼き菓子での6次産業化への挑戦と廃棄ロスの削減

計画承認日及び計画期間▶承認日令和6年4月30日 令和5年12月～令和10年11月 (5年計画)

▶所在地 〒421-0501 牧之原市東萩間115 ▶代表者 森木 和也 ▶設立 令和3年8月

▶資本金 5,000千円 ▶従業員数 17人 ▶主要製品 果物 (いちご・メロン)、茶

▶TEL (0548) 23-3888 ▶FAX (0548) 54-2880 ▶ホームページ <https://moriki-nouen.com/>

既存の事業内容 (計画実施前) 及び経営革新計画の概要

当社は牧之原市で200年以上続く茶農家です。約10年前よりいちごやメロンなどの果物栽培にも取り組んでおり、カフェ併設型直売所の運営や、SNS等を活用した情報発信を通じて多くのファンを獲得してまいりました。

一方で、農産物の廃棄や原材料費の高騰により、安定的な利益確保が課題でした。この課題を克服するため、既存事業で発生する茶やフルーツの規格外品を原料とした焼き菓子を新たに商品化し、通年販売 (通販を含む) を開始しました。



お茶クッキー

承認後の成果・効果、今後の取組、活用した支援策

経営革新計画の承認後、中小企業等収益力向上事業費補助金を活用し、焼き菓子製造に必要な機械導入と、自社ECサイトの整備をしました。あわせて情報発信を強化した結果、多くのお客さまにご支持いただき、SNSのフォロワー数は約30%増、店舗への来客数も約20%増となりました。今後も感謝の気持ちを大切に、より多くのお客さまに「小さな贅沢」を届けられるよう、ファンづくりとサービス向上に取り組んでまいります。



ギフトセット

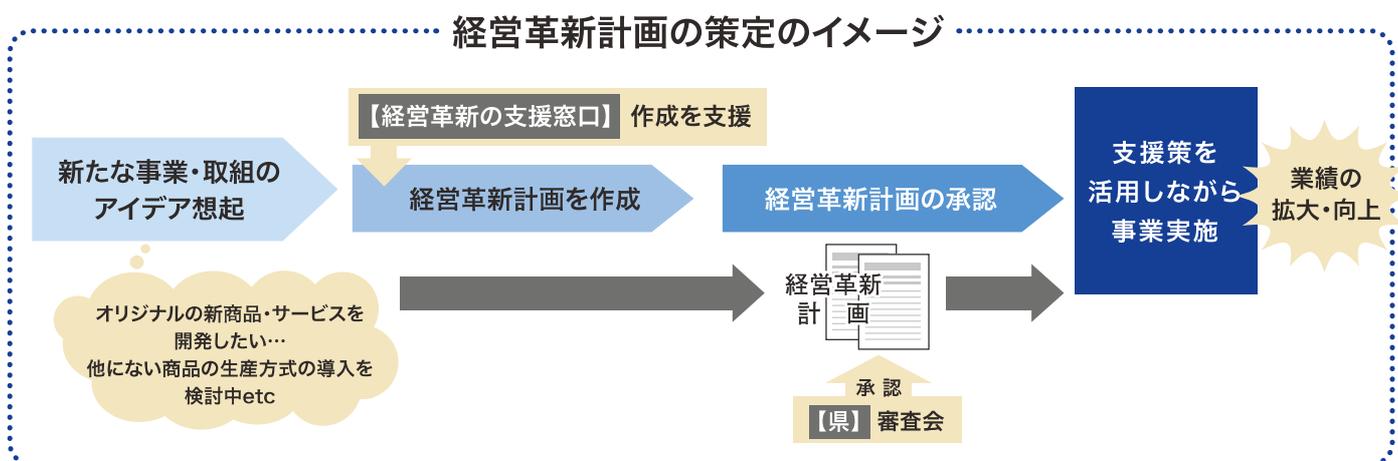
新商品・サービスで経営革新にチャレンジ!

「自社の課題や方向性を明確にしたい!」

「社員と経営目標を共有して仕事へのモチベーションを向上させたい!」

「これまで培った独自の技術やノウハウで新しい分野に挑戦したい!」

経営革新計画の策定は、これから新事業を立ち上げようとする事業者の情熱や思いを具現化する有用な取組です。中小企業等経営強化法に基づき、経営革新計画を作成することで、社内における経営目標や課題の共有・明確化を図ることができます。また、計画の承認を受けることで、県制度融資や補助金など、利活用できる公的支援策の幅がさらに広がります。



1. 経営革新計画の概要

1 新規事業の内容

以下のいずれかの新たな事業活動を行うことによって、経営の相当程度の向上を図るもの。(ただし、個々の中小企業者にとって「新たな事業活動」であっても、その内容が既に他社において相当程度普及している製品・サービス・技術・方式等の生産や導入となる場合には、承認の対象となりません)

- ①新商品の開発または生産
- ②新役務の開発または提供
- ③商品の新たな生産または販売の方式の導入
- ④役務の新たな提供の方式の導入
- ⑤技術に関する研究開発およびその成果の利用
- ⑥その他の新たな事業活動

上記①～⑥の海外展開に係る事業(海外子会社等と連携した新たな事業活動)も対象となっています。

2 計画期間

3～5年間の事業計画であること。ただし、新事業の内容⑤の場合のみ3年以内の研究開発期間を加え、最長で8年間の計画とすることができる。

3 経営の向上の内容(目標とする経営指標)

- ①付加価値額(企業全体または一人当たり)が年率3%以上向上すること
付加価値額＝営業利益＋人件費＋減価償却費
- ②給与支給総額が年率1.5%以上向上すること
給与支給総額＝役員報酬＋給与＋賃金＋賞与＋各種手当

2.主な支援策(令和7年度)

令和8年度は支援策自体が変更されている場合がありますのでご注意ください。

県制度融資

県と金融機関・信用保証協会が協力し、経営革新事業資金に関し、金融機関を通じて融資を行います。

支援機関：静岡県経済産業部商工金融課
電話 054-221-2513

信用保証の別枠

経営革新事業資金に関し、保証限度額の別枠が設けられています。

支援機関：静岡県信用保証協会
電話 054-252-2121

公庫の低利融資

日本政策金融公庫(中小企業事業・国民生活事業)にて経営革新事業資金について特別利率で融資を受けられます。

支援機関：日本政策金融公庫 中小企業事業(※1)
国民生活事業(※2)

公庫による債務保証

中小企業者の外国関係法人等が、現地(海外)の金融機関から長期資金を借入する際に、日本政策金融公庫が信用状を発行し、債務保証します。

支援機関：日本政策金融公庫 中小企業事業(※1)

中小企業等収益力向上事業費補助金

付加価値の向上を目標とする2～3年間の事業計画を策定して行う事業(①承認された経営革新計画に基づく事業、②収益力や生産性の向上につながる自社にとって新たな事業のいずれか)に関する経費の一部を県が助成します。

支援機関：静岡県経済産業部経営支援課
電話 054-221-3164

トライアル発注

経営革新計画により新たに開発した商品について、県が試験的に購入し、また、使用後は当該商品の有用性を評価します。

支援機関：静岡県経済産業部商工振興課
電話 054-221-2512

ハンズオン支援事業(テストマーケティング)

中小企業基盤整備機構の各業界に精通したアドバイザーによる新市場・新分野への進出に向けたテストマーケティングの支援を受けられます。

支援機関：中小企業基盤整備機構 企業支援課
電話 03-5470-1637

新価値創造展

中小企業基盤整備機構が開催する中小企業総合展に出展し、経営革新計画による商品等を紹介できます。

支援機関：中小企業基盤整備機構 販路開拓支援課
電話 03-5470-1525

*計画の承認は支援策を保証するものではありません。計画の承認後、利用を希望する支援策の申請先である支援機関の審査が別途必要になります。

*支援策については、支援機関ごとに運用が異なるため、内容や条件など変更となっている場合があります。詳細については、事前に支援機関にご確認ください。

<日本政策金融公庫の連絡先>

(※1) 中小企業事業 静岡支店 電話 054-254-3631
浜松支店 電話 053-453-1611

(※2) 国民生活事業 静岡支店 電話 054-254-4411
浜松支店 電話 053-454-2341
沼津支店 電話 055-931-5281

参考資料 静岡県の経営革新計画の承認状況

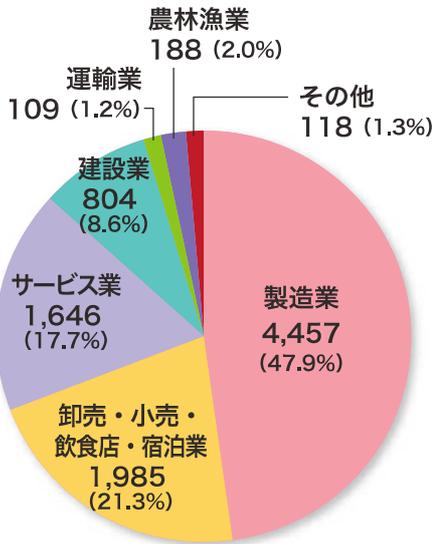
◆地域別承認件数

(令和8年1月末日現在)

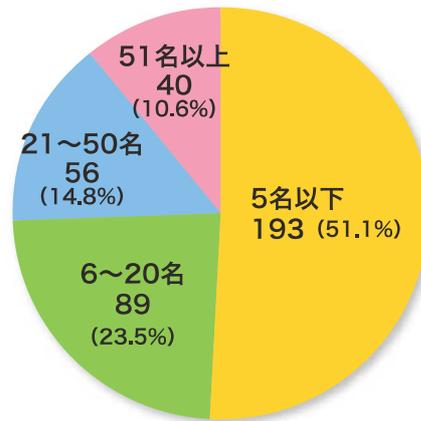
	H11～R2	R3	R4	R5	R6	R7	累計
東 部	2,478	178	152	135	129	106	3,178
中 部	2,345	184	163	142	122	111	3,067
西 部	2,622	212	173	145	127	108	3,387
合 計	7,445	574	488	422	378	325	9,632

◆業種別等の承認件数

申請者業種別 (平成11年度～令和6年度)



従業員数別 (令和6年度)



経営革新計画のメリットは？

■資金調達

内 容	割 合
1 金融機関への信用力が向上した	52.7%
2 民間金融機関から融資が受けやすくなった	14.7%
3 政府系金融機関から融資が受けやすくなった	9.8%
4 政府系金融機関による低利・長期融資	7.1%
5 借入枠や保証枠が広がった	4.5%
6 その他	11.2%

■経営全般

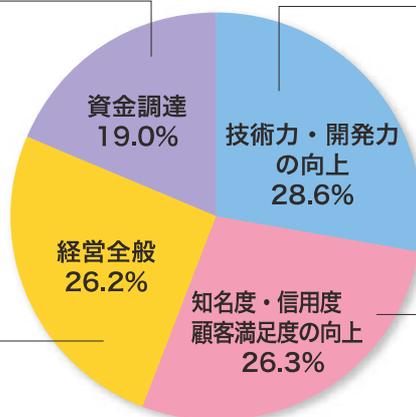
内 容	割 合
1 社内の意識が向上した	34.6%
2 中・長期計画の立案が可能となった	28.2%
3 計画の実効性が増した	23.3%
4 役割分担や責任等が明確になった	10.0%
5 その他	3.9%

■技術力・開発力の向上

内 容	割 合
1 自社の新製品を開発することができた	39.2%
2 計画を立てる方法がわかった	28.2%
3 客観的評価が可能になった	16.9%
4 対外的信用が増し、新たな取引先が確保できた	12.8%
5 その他	3.0%

■知名度・信用度・顧客満足度の向上

内 容	割 合
1 知名度・信用度が向上	38.4%
2 宣伝・営業が行いやすくなった	29.7%
3 新規取引先が増えた	12.9%
4 問い合わせが多くなった	11.9%
5 大手企業との取引が可能となった	1.9%
6 その他	5.2%



※承認企業 269 社による複数回答 (R6 年度フォローアップ調査より)

※端数調整の関係で合計が100%となっていない場合があります。

～まずはお近くの窓口にご相談ください～

お問い合わせ先一覧(経営革新支援窓口)

■ 静岡県産業振興財団 経営革新支援チーム TEL.054-273-4432

■ 商工会議所

下田商工会議所 TEL.0558-22-1181	富士宮商工会議所 TEL.0544-26-3101	島田商工会議所 TEL.0547-37-7155
伊東商工会議所 TEL.0557-37-2500	富士商工会議所 TEL.0545-52-0995	掛川商工会議所 TEL.0537-22-5151
熱海商工会議所 TEL.0557-81-9251	静岡商工会議所 TEL.054-253-5113	袋井商工会議所 TEL.0538-42-6151
三島商工会議所 TEL.055-975-4441	焼津商工会議所 TEL.054-628-6251	磐田商工会議所 TEL.0538-32-2261
沼津商工会議所 TEL.055-921-1000	藤枝商工会議所 TEL.054-641-2000	浜松商工会議所 TEL.053-452-1115

■ 商工会

静岡県商工会連合会 TEL.054-255-9811 (お近くの各商工会でご相談ください。)			
河津町 TEL.0558-34-0821	御殿場市 TEL.0550-83-8822	大井川 TEL.054-622-0393	浅羽町 TEL.0538-23-2440
東伊豆町 TEL.0557-95-2167	裾野市 TEL.055-992-0057	吉田町 TEL.0548-32-3366	磐田市 TEL.0538-36-9600
南伊豆町 TEL.0558-62-0675	長泉町 TEL.055-986-0685	牧之原市 TEL.0548-52-0640	天竜 TEL.053-925-5151
松崎町 TEL.0558-42-0470	清水町 TEL.055-975-6987	島田市 TEL.0547-45-4611	浜北 TEL.053-586-2171
西伊豆町 TEL.0558-52-0270	沼津市 TEL.055-966-1331	川根本町 TEL.0547-56-0231	奥浜名湖 TEL.053-527-2600
伊豆市 TEL.0558-72-8511	芝川 TEL.0544-65-0273	菊川市 TEL.0537-36-2241	浜名 TEL.053-592-3111
伊豆の国市 TEL.055-949-3090	富士市 TEL.0545-71-2358	御前崎市 TEL.0537-86-2146	新居町 TEL.053-594-0634
函南町 TEL.055-978-3995	静岡市清水 TEL.054-369-0431	掛川みなみ TEL.0537-72-2701	湖西市 TEL.053-576-0637
小山町 TEL.0550-76-1100	岡部町 TEL.054-667-0244	森町 TEL.0538-85-3126	

■ 静岡県中小企業団体中央会

静岡事務所 TEL.054-254-1511	東部事務所 TEL.055-926-8220	西部事務所 TEL.053-453-2195
------------------------	------------------------	------------------------

● 静岡県経営革新ホームページ

経営革新の詳しい内容を掲載しています。

<http://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/keieikakushin/1028472.html>

静岡県 経営革新

検索

編集：(公財) 静岡県産業振興財団

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1 静岡県産業経済会館4F

TEL.054-273-4432 FAX.054-251-3024

URL <http://www.ric-shizuoka.or.jp>